

第26回釧路湿原全国車いすマラソン大会 ハーフマラソンクラス分け表

※下記に該当しない障がいは各グループにおける機能的に最も近いクラスを選択すること
※メディカルチェックは行わないものとする(自己申告制)

クラス1 [T51/52]

T1/T2/LAT1/[A6、A8]/(A9)

障がいクラス説明

T1

- ・車椅子使用。肘を曲げる筋肉と手首を手の甲に曲げる筋肉は機能するが、肘を伸ばす筋は弱い。
- ・指はほとんど動かない。また肩の周りの筋肉が弱いことがある。第6頸髄節まで機能残存。
- ・第6頸髄節まで機能残存。

T2

- ・肩・肘・手首の筋肉は機能し、指の曲げ伸ばしが可能。
- ・指を開いたり閉じたりはできない。
- ・第8頸髄節まで機能残存。

LAT1

- ・車椅子使用。片側または両上肢は強い筋緊張や筋力低下で関節の動きが悪い。

※肘伸筋はいくらか機能するが、肘屈筋が弱い競技者もこのクラスが適切である。

※[A6、A8] - []つきの表示は、脊髄と下肢機能に影響する他の病理をもち、かつA6またはA8に相当する上肢切断である競技者は、このクラスに割り当てられるということを表す。

クラス2 [T53]

T3/LAT2

障がいクラス説明

T3

- ・上肢の機能は正常または、ほぼ正常。
- ・腹筋と背筋の機能がないため座位バランス不可。
- ・第1胸髄から第7胸髄節までの損傷。

LAT2

- ・車椅子使用。両上肢の機能は良好。

クラス3 [T54]

T4/LAT2

障がいクラス説明

T4

- ・上肢の機能は正常。
- ・座位バランス良好。
- ・第8胸髄から第2仙髄までの損傷。

LAT2

- ・車椅子使用。両上肢の機能は良好。

障がい区分の記号説明

A	切断の分類
LAT	機能障がいの分類
T	頸髄損傷・脊髄損傷・ポリオ・二分脊椎の分類